

令和6年度保健衛生事業報告

東久留米市
福祉保健部健康課
子ども家庭部こども家庭センター

目 次

1 予防接種事業.....	1
2 休日診療事業	8
3 小児初期救急平日準夜間診療事業	9
4 感染症予防事業	10
5 犬の登録及び狂犬病予防接種事業	10
6 災害対策用備蓄品等の整備事業	11
7 大気汚染医療費助成受付事務	11
8 健康診査事業	12
9 特定保健指導事業	14
10 検診事業	15
11 母子健康手帳交付事業.....	17
12 妊婦健康診査	18
13 子育て応援メール配信事業(子育て応援アプリ)	19
14 乳児全戸訪問事業(新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問)	20
15 産婦・乳幼児健康診査事業.....	21
16 妊婦歯科健康診査	24
17 1歳6か月児歯科健康診査	25
18 2歳児歯科健康診査	26
19 3歳児歯科健康診査	27
20 乳幼児歯科相談事業	28
21 母子保健計画(第3次)骨子案について	29
22 産後ケア事業	30
23 健康増進事業	31
24 健康づくり計画の推進	35
25 自殺対策事業	45
26 保健師・栄養士・歯科衛生士による相談	48
27 栄養関連事業	49
28 委員会等	52
29 市民のための医療講座	54

1 予防接種事業

(1) 定期予防接種

感染症の予防及びまん延を防ぐため、予防接種法に基づき定期予防接種を実施する。

①対象疾病及び年齢

種 別			標 準 的 な 接 種 期 間	接種体制
A 類疾病	B型肝炎	1回目	生後2月から9月に至るまでの間	個別接種
		2回目		
		3回目		
	ロタウイルス (ロタリックス)	1回目	出生6週0日後から24週0日後まで ※初回接種は生後2月に至った日から出生14週6日後まで	個別接種
		2回目		
	ロタウイルス (ロタテック)	1回目	出生6週0日後から32週0日後まで ※初回接種は生後2月に至った日から出生14週6日後まで	個別接種
		2回目		
		3回目		
	ヒブ	初回	生後2月から7月に至るまでの間	個別接種
		追加	初回接種(3回※1)終了後7月に達した時から13月に達するまで	
	小児用肺炎球菌	初回	生後2月から7月に至るまでの間	個別接種
		追加	初回接種(3回※1)終了後、60日以上の間隔を置いて、生後12月から15月に至るまでの間	
	不活化ポリオ	1期初回	生後2月に達した時から生後12月に達するまで	個別接種
		1期追加	初回接種(3回)後12月に達した時から18月に達するまで	
	五種混合	1期初回	生後2月から7月に至るまでの間	個別接種
		1期追加	初回接種(3回)後6月から18月の間	
	四種混合	1期初回	生後2月に達した時から生後12月に達するまで	個別接種
		1期追加	初回接種(3回)後12月に達した時から18月に達するまで	
	二種混合	2期	11歳に達した時から12歳に達するまで	個別接種
	麻しん風しん 混合	1期	生後12月から生後24月に至るまでの間	個別接種
		2期	年長児(5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者)	
	風しん	5期	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性の中で低抗体の者	個別接種
	日本脳炎	1期初回	3歳に達した時から4歳に達するまで	個別接種
		1期追加	4歳に達した時から5歳に達するまで	
		2期	9歳に達した時から10歳に達するまで	
	ヒトパピローウイルス(HPV)		定期：小学6年生から高校1年生相当(女子) キャッチアップ：平成9年4月2日から平成21年4月1日生の者(女子) (3回※1)	個別接種

	水痘	1 回目	生後 12 月から生後 15 月に至るまでの間	個別接種
		2 回目	1 回目の接種終了後 6 月から 12 月に至るまでの間	
	B C G		生後 5 月から 8 月に至るまでの間	集団接種
B 類 疾 病	高齢者の 季節性インフルエンザ		65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓 又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	新型コロナウイルス感染症		65 歳以上及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓 又は呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種
	成人用肺炎球菌		65 歳及び 60 歳以上 65 歳未満の者で心臓、腎臓又は 呼吸器等の機能に重い障害を有する者	個別接種

※1 ヒブ、小児用肺炎球菌、ヒトパピローウイルス(HPV)は、接種開始月齢等によって接種回数が異なる。

②日程・実施方法

ア 個別接種

(ア) B型肝炎、ロタ、ヒブ、小児用肺炎球菌、不活化ポリオ、五種混合、四種混合、麻疹風しん、水痘、日本脳炎、二種混合、HPVワクチン

- ・期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(17 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、東京都立小児総合医療センターへ委託

(イ) 高齢者の季節性インフルエンザ

- ・期間 令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 1 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(50 医療機関) …東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(ウ) 新型コロナウイルス感染症

- ・期間 令和 6 年 10 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(39 医療機関) …東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…小平市医師会、東村山市医師会、清瀬市医師会、
西東京市医師会、洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(エ) 成人用肺炎球菌

- ・期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
- ・場所 市内医療機関(38 医療機関)…東久留米市医師会へ委託
市外医療機関…洪庵会いぐさクリニック(杉並区)へ委託

(オ) 風しん第 5 期

- ・期間 令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで
- ・場所 全国の風しん第 5 期定期接種受託医療機関

イ 集団接種

(ア) B C G

- ・期間 令和 6 年 4 月から令和 7 年 3 月まで、年 12 回
- ・場所 市内実施場所…わくわく健康プラザ…結核予防会複十字病院へ委託
市外医療機関…東京都立小児総合医療センター

③実施状況

種 別		対象者数(※1) (人)	接種者数 (人)	接種率 (%)
B型肝炎	1回目	629	620	98.6
	2回目	629	619	98.4
	3回目	629	631	100.3
ロタウイルス (ロタリックス)	1回目	629	581	92.4
	2回目	629	572	90.9
ロタウイルス (ロタテック)	1回目	629	34	5.4
	2回目	629	34	5.4
	3回目	629	32	5.1
ヒブ (※2)	初回	－	174	－
	追加	－	480	－
小児用肺炎球菌	初回	1887	1853	98.2
	追加	629	633	100.6
不活化ポリオ (※2)	1期初回	－	0	－
	1期追加	－	0	－
五種混合	1期初回	1887	1675	88.8
	1期追加	629	120	19.1
四種混合 (※2)	1期初回	－	179	－
	1期追加	－	658	－
二種混合		1005	756	75.2
麻しん風しん混合	1期	660	636	96.4
	2期	912	852	93.4
風しん5期(※3)		－	69	－
日本脳炎	1期初回	1572	1568	99.7
	1期追加	786	782	99.5
	2期	991	991	100
ヒトパピローマウイルス(HPV) 全体(※4)	1回目	8729	1477	16.9
	2回目	8729	1105	12.7
	3回目	8729	761	8.7
ヒトパピローマウイルス(HPV) (内)定期(※4)	1回目	2451	395	16.1
	2回目	2451	304	12.4
	3回目	2451	109	4.4
ヒトパピローマウイルス(HPV) (内)小6学年(※4)	1回目	507	38	7.5
	2回目	507	6	1.2
	3回目	507	1	0.2

ヒトパピローマウイルス(HPV)	1 回目	6278	1082	17.2
(内)キャッチアップ(※4)	2 回目	6278	801	12.8
	3 回目	6278	652	10.4
水痘	1 回目	660	633	95.9
	2 回目	660	609	92.3
B C G		618	630	101.9
高齢者の季節性インフルエンザ(※5)		33630	13960	41.5
新型コロナウイルス感染症(※5)		33630	6762	20.1
成人用肺炎球菌		1334	327	24.5

(※1)対象者数は、令和6年4月から令和7年3月までに標準的接種年齢を迎える者に対し、個別通知を送付した件数。ただし、(※2)から(※5)の場合を除く。

(※2)五種混合へ切り替えが進められており、個別通知を行っていないため、対象者数は計上していない。

(※3)抗体検査の結果が低抗体価である者が対象者となるため、対象者数は計上していない。

(※4)令和6年10月1日時点の対象人口を対象数として計上。

(※5)令和6年10月1日時点の65歳以上人口を対象数として計上。

(2) 先天性風しん症候群対策予防接種

風しんは、免疫のない女性が妊娠中に感染すると、胎児が先天性風しん症候群となる恐れがある。また、妊婦は予防接種を受けることができないことから、妊婦に接触する機会が多い家族等も風しんを妊婦に感染させないよう十分な免疫を持つ必要がある。そのため、妊娠希望女性、その同居者及び妊婦の同居者が十分な免疫を持つことができるよう、風しんの免疫保有状態を確認するための抗体検査及び予防接種の費用を一部助成する。

①実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

②実施場所

市内医療機関(29 医療機関)…東久留米市医師会へ委託

③対象者

ア 抗体検査

市内在住の19歳以上の者で、以下(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者に対し、風しん抗体検査の費用を無料とする。(ただし、風しん含有ワクチンの予防接種歴が2回以上ある者、過去に市が実施する抗体検査を受検したことがある者、風しん第5期定期接種対象者「昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性」は対象外とする。)

(ア) 妊娠希望女性

(イ) 妊婦の同居者

(ウ) アの同居者

イ 予防接種

上記(市内在住の19歳以上の者で、(ア)～(ウ)のいずれかに該当する者)のうち、抗体検査の結果が低抗体価(HI法：16倍以下、EIA法：8.0未満)であることを確認できる者に

対し、任意予防接種である風しん等含有ワクチン接種費用を助成する。

④接種回数及び自己負担金額

ワクチン名	接種回数	自己負担金額
麻しん風しん混合ワクチン	1 回	1,300 円
風しん単独ワクチン	1 回	750 円

※生活保護受給世帯及び中国残留邦人等支援給付世帯の者は自己負担金を免除とする。

⑤実施状況

	実施件数
抗体検査	87 件
麻しん風しん混合ワクチン	128 件
風しん単独ワクチン	1 件

(3) 带状疱疹ワクチン任意接種助成事業

任意予防接種である带状疱疹ワクチンの予防接種を受けた者に対し、予算の範囲内で予防接種の費用の一部を助成することにより経済的な負担を軽減し、もって市民の健康保持及び増進を図る。

①実施期間

令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日まで

②対象者

令和 5 年 4 月 1 日以後に予防接種を受け、実費を負担した者で、かつ予防接種を受けた日において、次の各号のいずれにも該当する者

ア 東久留米市に住民登録がある者

イ 50 歳以上の者

ウ 過去にこの要綱の規定による償還払いを受けていない者。ただし、乾燥組換え带状疱疹ワクチンによる 1 回目の予防接種に係る償還払いを受けた者で、同ワクチンによる 2 回目の予防接種に係る償還払いを受けようとする者を除く

エ その他市長が認めた者

③償還額及び回数

ア 乾燥弱毒生水痘ワクチン 4,000 円 (1 回まで)

イ 乾燥組換え带状疱疹ワクチン 10,000 円 (2 回まで)

④申請

	申請件数
乾燥弱毒生水痘ワクチン	89 件
乾燥組換え带状疱疹ワクチン	957 件

(4) その他事業

ア 定期予防接種費用助成事業

定期予防接種を受けた者又はその保護者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減するとともに、疾病の発生を予防し、もって市民の健康増進を図る。

①実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)あらかじめ市から予防接種依頼書の交付を受けて対象予防接種を受けた者

(イ)対象予防接種に要する費用の全額を負担した者

(ウ)対象予防接種を受けた日において市の住民基本台帳に記録されている者

(エ)その他市長が認める者

③助成件数

25 件

イ 特別の理由により免疫が消失した子に対する任意予防接種費用助成

特別の理由により免疫が消失し、接種済みの定期の予防接種の効果が期待できないと医師に診断され、任意で再度、予防接種を受ける場合に負担する接種費用を助成することで、疾病の発生及びまん延を予防するとともに、経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)骨髄移植など特別な理由により免疫が消失し、接種済の定期予防接種の定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断された者

(イ)助成対象予防接種を接種する日において、市内に住所を有し、住民基本台帳に記載されている者

(ウ)特定疾病にかかる予防接種にあつてはそれぞれの規定する年齢に達するまで、それ以外の予防接種にあつては、20歳に達するまでの者

③助成件数

0 件

ウ ヒトパピローマウイルス感染症（HPVワクチン）に係る任意予防接種費用助成

HPVワクチンの積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した者又はその保護者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減する。

①実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者又はその保護者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)令和4年4月1日時点で東久留米市に住民登録があること

(イ)16歳となる日の属する年度の末日までにヒトパピローマウイルス感染症に係る定期接種において3回の接種を完了していないこと

(ウ)17歳となる日の属する年度の初日から令和3年度の末日までに日本国内の医療機関で組換え沈降2価HPVワクチン又は組換え沈降4価HPVワクチンの任意接種を受け、実費を負担したこと。

(エ)償還払いを受けようとする接種回数分について、キャッチアップ接種を受けていないこと

③助成件数

1件

エ 長期療養者のための定期予防接種

長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により定期予防接種の接種機会を逸した者について、当該機会を確保することにより、疾病の発生及びまん延を予防することとともに、当該定期予防接種を受けた者又はその保護者の経済的負担を軽減することを図る。

①実施期間

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

②対象者

定期予防接種対象期間に、長期にわたり療養を必要とする厚生労働省で定める疾病等にかかったことにより、定期予防接種の機会を逸した者で、事前に決定通知を受けた者

③助成件数

1件

オ 高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定期予防接種費用助成事業

高齢者インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症定期予防接種を受けた者に対し、市がその費用の全部又は一部を予算の範囲で助成することにより、当該定期予防接種を受けた者の経済的負担を軽減するとともに、疾病の発生を予防し、もって市民の健康増進を図る。

① 実施期間

令和6年10月1日から令和7年3月31日まで

②対象者

対象予防接種を受けた者で、次の各号の全てに該当する者。

(ア)あらかじめ市から予防接種依頼書の交付を受けて対象予防接種を受けた者

(イ)対象予防接種に要する費用の全額を負担した者

(ウ)対象予防接種を受けた日において市の住民基本台帳に記録されている者

(エ)その他市長が認める者

③助成件数

123件

2 休日診療事業

日曜、祝祭日、5月連休及び年末年始において、急病患者への診療を確保するため、東久留米市医師会及び東久留米市歯科医師会の協力を得て、休日診療所等を開設している。

(1) 実施内容

診 療 所 名	診療科目	診 療 時 間
休日医科診療所 (わくわく健康プラザ内と市内4医療機関の輪番)	内科、小児科	午前9時～午後5時
休日準夜間診療所(市内2病院の輪番)	内科	午後5時～午後10時
休日歯科診療所(わくわく健康プラザ内)	歯科	午前9時～午後5時

(2) 受診状況

月	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)	開設日数(日)
4月	108	19	12	5
5月	179	37	17	7
6月	86	17	8	5
7月	116	26	7	5
8月	105	19	9	5
9月	180	35	17	7
10月	86	16	5	5
11月	161	44	12	6
12月	532	54	40	7
1月	433	46	24	8
2月	135	32	15	6
3月	119	24	5	6
合計	2,240	369	171	72

受診状況の推移

年度	休 日 診 療(人)	準 夜 間 診 療(人)	休日歯科診療(人)
6	2,240	369	171
5	2,428	360	152
4	819	326	158
3	770	366	192

3 小児初期救急平日準夜間診療事業

4 市(東久留米市、東村山市、清瀬市、西東京市)及び5 市の医師会(東久留米市、小平市、東村山市、清瀬市、西東京市)の協定により、平日の通常的な診療時間終了後から準夜間帯における小児の救急患者に対して、初期救急医療事業を実施する。診察は、4 市の医師会から派遣される小児科医が輪番で行う。

場 所	地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立多摩北部医療センター	医療法人社団時正会 佐々総合病院
時 間	午後 7 時 30 分から午後 10 時 30 分まで	午後 7 時 30 分から午後 10 時 30 分まで
実施日	毎週月曜～金曜日 (祝休日、年末年始を除く)	毎週月曜日・水曜日・木曜日・金曜日 (祝休日、年末年始を除く)
対象者	15 歳以下の初期救急患者	

受診状況

(1) 多摩北部医療センター

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
受診者数 (人)	46	42	47	51	28	26	51	39	61	31	33	28	483
(内東久留米市民)	14	11	11	12	4	7	13	8	12	8	9	6	115
診療日数 (日)	21	21	20	22	21	19	22	20	20	19	18	20	243

(2) 佐々総合病院

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
受診者数 (人)	17	22	14	30	12	16	18	15	25	14	14	23	220
(内東久留米市民)	2	2	1	4	1	4	2	1	2	2	3	3	27
診療日数 (日)	16	17	16	17	17	15	17	16	16	15	15	16	193

受診状況の推移

年度	多摩北部医療センター		佐々総合病院	
	受診者数 (人)	(内東久留米市民)	受診者数 (人)	(内東久留米市民)
6	483	115	220	27
5	635	146	269	40
4	558	121	158	19
3	446	100	110	13

4 感染症予防事業

(1) 法に基づく消毒業務

市内で「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する２類、３類及び４類感染症が発生した場合、市が患家等の消毒を実施する。

実績及び実施状況の推移

年度	実績
6	0 件
5	0 件
4	0 件
3	0 件

(2) 骨髄移植ドナー支援事業

骨髄等の移植を推進するとともに骨髄ドナー登録者の増加を目的とし、公益財団法人日本骨髄バンクが実施する事業において、骨髄・末梢血幹細胞を提供した市民及び市民が勤務する事業所を対象に助成金を交付する。

実績及び実施状況の推移

年度	提供者	事業所
6	1 件	0 件
5	1 件	0 件
4	0 件	0 件
3	1 件	0 件

5 犬の登録及び狂犬病予防接種事業

狂犬病予防法に基づく飼い犬の登録及び狂犬病予防注射済票の交付を行う。

実績及び実施状況の推移

年度	登録頭数	新規登録件数 (転入含む)	注射済票交付件数	接種率
6	5,152 頭	832 件	3,879 件	75.3%
5	5,119 頭	913 件	3,780 件	73.8%
4	5,246 頭	906 件	3,818 件	72.8%
3	5,000 頭	516 件	3,630 件	72.6%

6 災害対策用備蓄品等の整備事業

(1) 備蓄品等の整備

地域防災計画に基づく医療救護所及び緊急医療救護所用の備品等の整備等を行う。

(2) 防災訓練

市総合防災訓練の中で地域防災計画に基づく医療救護所に係る訓練を実施する。

実績及び実施状況の推移

年度	内容	参加人数等
6	災害時医療救護所図上訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会及び市健康課 29 名
5	災害時医療救護所設置訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会東久留米消防署及び市健康課 48 名
4	災害時医療救護所図上訓練	医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会及び市健康課 30 名
3	実施せず	

7 大気汚染医療費助成受付事務

東京都在住 1 年以上で、大気汚染の影響を受けると推定される疾病にかかった者に対し、東京都が実施している医療費の助成について、申請を東京都に代わって受理するもの。なお、新規申請は 18 歳未満のみ受付。

実績及び実施状況の推移

年度	認定申請書(新規)	認定申請書(更新)
6	1 件	191 件
5	6 件	193 件
4	2 件	233 件
3	2 件	236 件

8 健康診査事業

(1) 特定健康診査

①受診状況

期間	対象者		対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
6～10月 (11月 勧奨月)	40～74歳の 東久留米市国民 健康保険加入者	41～64歳節目以外	6,149	2,335	38.0%
		節目40、45、50、55、60歳	1,450	526	36.3%
		65～74歳	9,053	5,242	57.9%
		合計	16,652	8,103	48.7%

*受診者数・受診率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

②年代別・男女別受診率

	男	女	計
40代	27.5%	35.9%	31.3%
50代	32.2%	42.1%	36.7%
60代	45.2%	56.9%	51.7%
70代	55.1%	63.5%	60.0%
計	42.9%	53.5%	48.7%

③受診率の推移

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
46.2%	47.8%	47.7%	48.4%	48.7%

(2) 後期高齢者健康診査

①受診状況

期間	対象者	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
6～10月(11月勧奨月)	後期高齢者医療被保険者	18,966	10,123	53.4%

②男女別受診率

男	女	計
52.8%	54.1%	53.4%

③受診率の推移

2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
52.0%	53.1%	52.9%	52.4%	53.4%

*受診者数・受診率等は、健康課での集計値であり、東京都後期高齢者医療広域連合の集計値とは異なる

(3) 無保険者健康診査

① 受診状況

期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)
6～10 月(11 月 勧奨月)	生活保護受給者、中国在留邦人	1, 666	465	27. 9%

② 男女別受診率

男	女	計
23. 3%	32. 2%	27. 9%

③ 受診率の推移

2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
27. 0%	26. 7%	27. 2%	27. 7%	27. 9%

9 特定保健指導事業

(1) 令和6年度特定保健指導

①実施状況

支援 年齢	動機づけ支援			積極的支援			合計		
	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率	対象者数	利用者数	利用率
40～64 歳	226 人	23 人	10.2%	268 人	24 人	9.0%	494 人	47 人	9.5%
65～73 歳	430 人	47 人	10.9%				430 人	47 人	10.9%
合 計	656 人	70 人	10.7%	268 人	24 人	9.0%	924 人	94 人	10.2%

*利用者数・利用率等は、健康課での集計値であり、東京都公表の法定報告数値とは異なる

②利用率の推移

	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
積極的支援	13.7%	12.1%	8.5%	9.6%	9.0%
動機付け支援	16.3%	14.5%	11.7%	14.1%	10.5%
合計	15.7%	13.9%	10.9%	12.8%	10.2%

(2) 令和5年度開始特定保健指導の評価

①生活習慣改善状況

項目	改善した者	変化なし	悪化	合 計	改善した者の割合
食生活	82 人	16 人	0 人	98 人	83.7%
身体活動	59 人	36 人	3 人	98 人	60.2%

②計測データの変化

		数値変化(平均値)			
		開始時	終了時	増減量	増減率
腹囲(cm)		92.6	91.3	-1.3	-1.4%
	男	91.7	91.1	-0.6	-0.7%
	女	94.0	91.5	-2.5	-2.7%
体重(kg)		70.0	68.5	-1.5	-2.1%
	男	73.5	72.5	-1.0	-1.4%
	女	64.7	62.4	-2.3	-3.6%
BMI		26.1	25.5	-0.6	-2.3%
	男	25.6	25.2	-0.4	-1.6%
	女	26.8	25.9	-0.9	-3.4%

10 検診事業

(1)がん検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
胃がん検診	6～7 月 11～12 月	40 歳以上の市民	39,143	742	30	1.9
肺がん検診	5 月	40 歳以上の市民	42,426	485	33	1.1
大腸がん検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民	42,882	10,969	702	25.6
子宮頸がん検診 (クーポン対象者含む)	9 月～1 月	20 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	15,395	1,547	22	10.0
乳がん検診 (クーポン対象者含む)	6 月～3 月	40 歳以上の女性 (12 月 31 日時点で奇数年齢の方)	12,865	2,364	178	18.4

②受診者数の推移

検診名	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
胃がん検診	703	715	793	691	742
肺がん検診	337	354	397	338	485
大腸がん検診	11,566	11,746	11,155	10,872	10,969
子宮頸がん検診	1,532	1,793	1,702	1,658	1,547
乳がん検診	1,796	2,388	2,533	2,471	2,364

(2)その他検診

①受診状況

検診名	期間	対象者	対象者数 (人)	受診者数 (人)	要精密 (人)	受診率 (%)
成人歯科検診	9～11 月	40～75 歳の 節目年齢の市民	12,632	825	593	6.5
骨粗しょう症検診	12 月	20～65 歳の 節目年齢の女性	7,023	133	31	1.9
肝炎ウイルス検診	6～10 月 (11 月勸奨月)	40 歳以上の市民		305	2	

②受診者数の推移

検診名	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
成人歯科検診	723	822	861	780	825
骨粗しょう症検診	111	126	125	116	133
肝炎ウイルス検診	321	346	304	322	305

11 母子健康手帳交付事業

(1) 事業概要

- ①目的：妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、妊娠届出者に母子健康手帳を交付する。
また、妊娠届出時もしくは妊娠中に保健師等による面接を行い、支援の必要な妊婦を
早期に把握・支援につなげるとともに、必要な情報提供等を行う。

②交付場所：健康課及び児童青少年課

(2) 交付数

妊娠届出数	新規交付数	再交付数	合計
646	651	17	668

- ・外国語版の交付数(再交付含む)・・・19件

[英語：13、ベトナム語：3、中国語：2、インドネシア語：1]

- ・11週以内の妊娠届出数・・・・・・614件(95.0%)

(3) 妊婦面接実施状況

妊娠届出数 (令和6年4月～ 令和7年3月)	面接実施数	面接未実施数	R5年度妊娠届出者への 面談実施数、実施率
646	491(76.0%)	128(20.7%)※27	566 (内74件はR6.4月以降に 面接実施) R5年度の面談実施率 94.0%

※転出14名(健康課0,児青課14),流産10名,死産2名は面談未実施者に含まず
※未受診妊婦で産後に妊娠届出1名

転入者への面接	50名
---------	-----

<特定妊婦等で要フォローとなった妊婦の状況>

特定妊婦(疑)	特定妊婦予備軍(要支援妊婦)	事業担当フォロー
11名(1.7%)	30名(4.6%)	31名(4.8%)

※以前からの地区担当保健師フォローケース含む

12 妊婦健康診査

(1) 事業概要

- ①目 的：妊婦の健康診査を東京都全域の医療機関に委託して実施し、その健康管理に努め、妊産婦及び乳児の死亡率の低下、流・早産の防止を図る。
- ②受診票：東京都内の医療機関で利用できる妊婦健康診査受診票 14 枚、妊婦超音波検査受診票 4 枚、子宮頸がん検診受診票 1 枚を妊娠届出時に交付。受診票を使用できない都外医療機関、助産院においては後日償還払いにて一部費用を返還。

(2) 受診状況

妊婦健康診査 14 回分合計（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

1～14 回目									
受診票 受理数	所見内訳（延数）					区市町村への連絡事項（延数）			
	異常を 認めない	妊娠高血圧 症候群	貧血	糖尿	その他	訪問指導 を要する	当院にて 治療指導	要精密	その他
6,003	5,714	5	188	12	84	1	756	30	6

妊婦超音波検査（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

受診票 受理数	総合判定結果（実数）		区市町村への連絡事項（延数）			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
2,063	2,046	17	0	146	6	1

子宮頸がん検診（令和 6 年 4 月～令和 7 年 3 月）

受診票 受理数	総合判定結果（実数）		区市町村への連絡事項（延数）			
	異常なし	その他	訪問指導を 要する	治療又は 経過観察	要精密	その他
524	516	8	0	32	6	1

13 子育て応援メール配信事業（子育て応援アプリ）

(1) 事業概要

- ①目的：妊娠・子育てに役立つ情報発信を行うとともに、母子の孤立化予防を図る。
- ②対象：妊婦及び3歳未満の子をもつ保護者（子育て応援アプリから配信登録をした方）

(2) 実施状況

	妊娠期	子育て期	合計
アプリ登録者数	911	378	1515
アプリ登録内での メール配信希望者数	43	198	241

＜アンケート結果＞ 回答数：妊娠期 12（回答率 27.9%）、子育て期 55（回答率 27.8%）

●登録した方の満足度

	妊娠期	子育て期	合計
「とてもよかった or よかった」の回答割合	83.3%	85.2%	84.2%

＊その他「不安な気持ちがやわらいだ」「気になっていたことがちょうどメールに書かれていた」など、困りごとが解消できたといった回答も多く得ていることから、妊婦や育児中の母の孤立感や育児不安の軽減に繋がっている。

14 乳児全戸訪問事業（新生児訪問・こんにちは赤ちゃん訪問）

(1) 事業概要

①目的：生後4か月までの乳児のいる家庭を保健師または助産師が訪問し、親子の心身の状況及び養育環境等の把握並びに助言、子育て支援に関する情報提供等を行なうとともに、必要な世帯に対しては適切支援に結びつける。

②対象：

新生児訪問：生後60日を経過しない乳児のいる家庭

こんにちは赤ちゃん訪問：生後4か月までの乳児のいる家庭

(2) 実施状況

	保健師訪問分		助産師訪問分			実人数 合 計	延人数 合 計
	実人数	延人数	実人数		延人数		
			(再掲) ハイリスク				
新生児訪問	34	42	547	79	565	581	607
こんにちは 赤ちゃん訪問	6	8	41	10	41	47	49
合 計	40	50	588	89	606	628	656

訪問対象者数 627 人、訪問数 628 人、訪問率 100%※

※訪問対象者は年度内出生数となるため、前年度出生児や途中転入者への訪問実績を含めると対象者数を上回る。

15 産婦・乳幼児健康診査事業

(1) 3～4 か月児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数			
					保育	栄養	母乳	心理
624	615	98.5%	185	30.0%	115	38	113	5

②健診結果

所見区分	有所見者延数	所見内訳（延数）											
		発育	皮膚	頭頸部	顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰部	背部	四肢	発達 神経	その他
	233	38	85	11	3	6	6	14	8	1	12	36	13
精密健診	20	0	5	1	0	0	0	4	0	1	8	1	0
受診勧奨	31	1	19	2	1	2	0	0	3	0	0	2	1
他機関管理	78	7	34	3	1	2	4	6	2	0	4	5	10
経過観察	59	28	0	2	0	0	0	0	1	0	0	28	0
一時的指導	45	2	27	3	1	2	2	4	2	0	0	0	2

【3～4 か月児健診後の要支援者フォロー状況】

要支援者数：64名（地区担フォロー：64名、業務担当フォロー：0）

【主要要支援理由内訳】育児負担感がある（兄弟の対応含む）、知識・技術が未熟で不安が高い、
児の健康問題、父母・その他家族の健康問題（主に精神疾患）、
相談・協力者が少ない、経済的問題あり、若年夫婦、ひとり親家庭 など。

(2) 1歳6か月児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
679	665	97.9%	264	39.7%	42	112	147

②健診結果

所見区分	有所見者延数	所見内訳（延数）												
		発育	皮膚	頭頸部 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	その他
	319	44	50	15	8	8	32	29	12	21	8	61	4	27

精密健診	23	0	0	0	1	0	1	14	4	2	0	0	0	1
受診勧奨	26	1	14	0	5	1	2	2	0	1	0	0	0	0
他機関管理中	96	2	22	2	2	3	24	9	4	6	2	2	2	17
経過観察	82	30	1	9	0	0	1	2	0	9	4	24	0	2
一時的指導	92	11	14	4	0	4	4	2	4	3	2	35	2	7

【1歳6か月児健康診査心理相談結果】

所見区分		心理相談 利用者 (実数)	相談項目 総数 (延数)	相談項目内訳（延数）										
				問題 なし	精神 発達 の 問題	こと ば の 問題	くせ の 問題	行動 性格 の 問題	社会 性 の 問題	生活 習慣 の 問題	養育 者 の 問題	家庭 環境 の 問題	疾患 障害 の 疑い	そ の 他
		147	261	2	35	91	4	63	32	7	6	4	6	11
結 果 内 訳	要精密	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要継続	76	158	0	31	64	1	21	22	1	4	3	6	5
	助言のみ	71	103	2	4	27	3	42	10	6	2	1	0	6
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(3) 3歳児健康診査

①受診状況

対象者数	受診者数		有所見者実数		個別相談利用者延数		
					保育	栄養	心理
752	735	97.7%	224	30.5%	61	59	155

②健診結果

所見区分	有所見 者延数	所見内訳（延数）													再掲 尿 蛋白 陽性
		発育	皮膚	頭頸 部・ 顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉	胸部 腹部	鼠径 外陰 部	背部 四肢	運動	精神	言語	日常 習慣	そ の 他	
	306	20	21	7	101	8	12	28	5	3	24	36	5	36	0
精密健診	76	3	0	0	53	0	2	17	0	0	0	0	0	1	0
受診勧奨	8	2	3	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0
他機関管理	85	8	9	1	8	4	10	8	4	3	10	13	1	6	0

経過観察	95	4	1	6	37	4	0	3	0	0	11	20	3	6	0
一時的指導	42	3	8	0	2	0	0	0	0	0	3	2	1	23	0

【3歳児視力検診結果】

3歳児健診 受診者数	視力検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
735	629	40	53	13

【3歳児聴覚検診結果】

3歳児健診 受診者数	聴覚検診判定結果			
	異常なし	要再検査	要精密	その他
735	729	4	0	2

【3歳児健康診査心理相談結果】

所見区分		心理相談 利用者数	相談項目 総数	相談項目内訳（延数）										
				問題 なし	精神 発達の 問題	こと ばの 問題	くせ の 問題	行動 性格 の問題	社会 性の 問題	生活 習慣 の問題	養育 者の 問題	家庭 環境 の問題	疾患 障害 の 疑い	そ の 他
		155	303	0	39	59	4	86	55	8	15	12	22	3
結 果 内 訳	要精密	13	41	0	8	9	0	6	11	1	1	0	5	0
	要継続	42	107	0	21	21	0	19	26	1	6	5	8	0
	助言のみ	100	155	0	10	29	4	61	18	6	8	7	9	3
	特になし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

16 妊婦歯科健康診査

(1) 事業概要

①目 的： 歯科健診を通して妊婦自身の歯科保健意識が向上し、家族の口腔衛生について意識できるようにする。

②対象者： 妊娠 20 週以降の妊婦

(2) 受診結果

回数	受診者数	判定結果			
6	61	特になし	要指導	要歯石除去	要治療・精検
		0	27	20	14

未処置歯のある者	歯肉炎のある者	歯周炎のある者	歯石のある者	かかりつけ歯科医のある者
14	34	1	29	26
23.0%	55.7%	1.6%	47.5%	42.6%

< 歯科アンケート結果 >

歯や口の状態			歯みがき時、歯ブラシ以外に使う道具			
ほぼ満足	やや不満	不自由 苦痛	デンタル フロス	歯間ブラシ	その他	なし
28 (45.9%)	30 (49.2%)	3 (4.9%)	42 (68.9%)	11 (18.0%)	2 (3.3%)	12 (19.7%)

17 1歳6か月児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目 的：乳歯のう蝕の始まる時期にその状態を捉え、発病及びその進行を予測して適切な指導を行う。

②対象者：1歳6か月～1歳11か月児（2歳未満）

(2) 受診結果

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他異常のある者	ブラッシング人数
	O ₁	O ₂	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数				
665	392	273	665	0	0	0	0	0%	9,306	0	0	0	0	0	48	34	49	660

※むし歯のない者のうち、O₂はむし歯のリスクが高い者を示す（C0など初期むし歯のある者を含む）

【1歳6か月児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

アンケート結果 /人 (%)				判定区分			
	甘味食品をほぼ毎日食べる習慣がある	甘味飲料をほぼ毎日飲む習慣がある	就寝時に授乳の習慣がある	特になし	要経過観察	要治療	要指導
R3年	52 (6.4%)	143 (17.6%)	194 (23.9%)	4	88	0	573
R4年	46 (5.7%)	115 (14.1%)	243 (29.9%)				
R5年	31 (4.5%)	100 (14.6%)	184 (26.8%)				
R6年	21 (3.2%)	82 (12.3%)	179 (26.9%)				

※令和6年度のう蝕のある1歳6か月児は0人。甘味食品及び甘味飲料をほぼ毎日摂取する児も昨年度より減少しており、保護者の虫歯予防の意識が高まっている。

18 2歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目 的： 幼児期の成長が著しい2歳児において、児の口腔に対する関心と知識を高める。
う蝕予防、幼児期の歯科保健の維持・促進を図る。

②対象者： 満2歳～2歳6か月未満の幼児（満2歳児へ郵送による個別通知）

(2) 受診状況

対象者数	受診者数	受診率	歯科個別相談件数(ブラッシング相談)	個別相談件数		
				栄養	保育	心理
704	630	89.5%	629	76	18	127

* 個別相談実人数 177

* 個別相談実人数 207

(3) 受診結果

受診者数	むし歯のない者			むし歯のある者				むし歯有病者率 (%)	現在歯数	むし歯の総数	と銀歯のある者		処置歯のある者		不正咬合のある者	軟組織疾患のある者	その他の異常のある者
	O型	C0型	総数	A型	B型	C型	総数				人数	歯数	人数	歯数			
630	587	25	612	16	2	0	18	2.9%	10,520	34	1	2	2	3	121	44	77

※むし歯のないもののうち、C0のある者はC0型に分類した

【判定結果】

判定結果				フォロー健診 予約者数
要治療	要観察	要指導	特に問題なし	
17	161	451	1	50

* う蝕のある2歳児は、昨年度よりわずかに増加。歯科受診に繋がっている者の中には、治療を実施した者や、予防処置を受けている者も3名いた。

19 3歳児歯科健康診査

(1) 事業概要

①目的：乳歯のう蝕予防、顎、顔面の正常な発育・発達、幼児期の歯科保健の維持促進を図る。

②対象者：3歳～3歳11か月児（4歳未満）

(2) 受診結果

3歳児歯科健康診査結果

受診者数	むし歯のない者	むし歯のある者					むし歯有病者率	現在歯数 (本)	むし歯の総数	と銀歯のある者	処置歯のある者	不正咬合のある者	軟組織に異常がある者	個別相談人数
		A型	B型	C型		総数								
				C ₁	C ₂									
731	699	31	5	0	0	36	4.9%	14,418	85	1	10	123	16	231

※3歳児健診受信者のうち4名は歯科健診実施せず（他機関受診中など）

【3歳児歯科健康診査アンケート結果と判定結果】

	アンケート 対象人数 (人)	甘味食品をほぼ毎日 食べる習慣がある者	甘味飲料をほぼ毎日 飲む習慣がある者
R3年	856	230(26.9%)	233(27.2%)
R4年	871	232(26.6%)	224(25.7%)
R5年	1005	231(23.0%)	236(23.5%)
R6年	735	158(21.5%)	171(23.3%)

判定結果（人）			
問題なし	要経過観察	受診勧奨	歯科個別相談
393	156	29	153

* 3歳児のう蝕有病者率は減少傾向にあり、今年度は4.9%であった。

う蝕の数も減少傾向であり4本以上う蝕のある者は全体の0.8%とR5年度の1.7%より減少していた。

20 乳幼児歯科相談事業

(1) 事業概要

- ①目的：幼児期に継続的な健診を実施することで、将来的なむし歯予防につなげる。
また、月齢や口腔内の状態に応じた保健指導を行なう。
- ②対象者：1歳6か月児健診、2歳児歯科健診の経過観察者および2歳児歯科健診受診後の希望者。概ね4歳まで。

(2) 実施状況

健診					予防処置		
回数	受診者数			保健指導	回数	フッ化物塗布件数	と銀件数
		初診※	再診				
39	303	69	234	302	39	51	1

※ 初診者数は主に、2歳児歯科健診後、および1歳6か月児健診後の予約来所者数

*乳幼児歯科相談では、健診だけでなく個別で歯みがきや間食の摂り方などのアドバイスを受けることができ、歯科予防の一助となっている。本事業の利用者数は減少傾向であるが、全体数ではかかりつけ歯科医院での定期健診を受けている者も増加している。

21 母子保健計画（第3次）骨子案について

(1) 計画策定の趣旨

妊産婦や子育て世帯を取り巻く環境は近年大きく変化しており、母子保健に対するニーズや重要性も益々高まっています。さらには、こども家庭センター開設(令和6年度～)に伴い、母子保健と児童福祉の一体的で切れ目ない支援も国の政策として求められています。このような背景の中、社会情勢の変化や前計画の評価等を踏まえた新たな母子保健計画の策定を行います。

(2) 計画の期間

令和8年度から令和13年度までの6か年計画とします。

(3) 母子保健事業等からみた課題

- ・令和6年度の妊娠届出数は、平成30年度から100以上減少しています。
- ・出生数、合計特殊出生率も年々減少傾向にあり少子化が加速しています。
- ・子どもの生活習慣においては、保護者の就労状況等の影響等により早寝の習慣については当初の目標を達成できていません。甘味食品の摂取割合については減少傾向にあり、かかりつけ歯科医での定期健診受診者の割合も増えていることから、口腔衛生に対する保護者の意識の高さが伺えます。
- ・重大な社会問題となっている児童虐待に関しては、核家族化や地域のつながりの希薄化等による保護者の孤立感や負担感の強まりが背景にあると考えられます。身近な相談先として、母子保健事業等や伴走型相談支援の周知・活用の促進が求められます。

(4) 母子保健計画（第3次）の基本目標

基本目標1

『妊産婦やパートナーが安心して妊娠期を過ごし、出産、育児環境を整えることができる』

- ・近年、男女平等参画の推進により父親の育児参加があたりまえの社会になっています。そういった社会の変化を背景に、父親自身が産後うつを発症するケースも増えています。
- ・妊産婦だけでなく、パートナーも安心して育児に向き合うことができる環境づくりを支援します。

基本目標2

『こどもの権利を尊重し、適切な養育環境下で健全な育ちを促進する』

- ・令和5年度に設立したこども家庭庁は、『こともまんなか社会』を実現するため、子どもの権利を守るための政策を展開しています。
- ・子どもの権利を守るため、社会全体で健全な育ちを支援します。

基本目標3

『特性や障害等の隔てなく、親も子も安心して地域で生活することができる』

- ・発達特性により育てにくさを感じたり、発達障害を心配する保護者が増えています。
- ・多様性社会の中で、どの子も親も安心して地域で生活できるよう支援します。

22 産後ケア事業

(1) 事業概要

①目的：産後1年未満の母子を対象に心身のケアや育児サポートを行い、安心して子育てできる支援体制の確保を図る。

②サービス種別

- ・ショートステイ（宿泊型） ※1泊2日及び2泊3日
- ・デイサービス（1日型）
- ・アウトリーチ（訪問型）
- ・デイサービス（集団型）

(2) 利用実績

・申請者数

令和6年4月～令和7年3月

	アルデミスウイメンズ ホスピタル	ペルフェ滝山マタ ニティクリニック	さかもと助産所	ここみ助産所	公益社団法人 東京都助産師 会 東久留米・ 清瀬・西東京地 区分会	合計
ショートステイ(宿泊型) 1泊2日	83	10		6		99
ショートステイ(宿泊型) 2泊3日	16	2		2		20
デイサービス(1日型)	160	24	73	15		272
アウトリーチ(訪問型)			126			126
デイサービス(集団型)					85	85
合 計	259	36	199	23	85	602

・利用者数

令和6年4月～令和7年3月

	アルデミスウイメンズ ホスピタル	ペルフェ滝山マタ ニティクリニック	さかもと助産所	ここみ助産所	公益社団法人 東京都助産師 会 東久留米・ 清瀬・西東京地 区分会	合計
ショートステイ(宿泊型) 1泊2日	23	5		9		37
ショートステイ(宿泊型) 2泊3日	4	1		3		8
デイサービス(1日型)	66	6	52	2		126
アウトリーチ(訪問型)			24			24
デイサービス(集団型)					81	81
合 計	93	12	76	14	81	276

23 健康増進事業

(1) 健康教育事業

① ロコモティブシンドローム予防講演会

日 程	令和 6 年 10 月 25 日(金)
会 場	市民プラザホール
対 象	市民
内 容	専門医による講演会 テーマ：『片足立ちで靴下が履けない方はロコモ予備軍?!』 講 師：東久留米市医師会 子田 純夫先生
参加状況	参加者数 32 人

アンケートにて把握した年齢層は、下表のとおり。アンケート回収数 31 枚(回収率 96%)

年齢	人数(割合)
40 歳代	0 人(0%)
50 歳代	0 人(0%)
60～64 歳	3 人(9.6%)
65～69 歳	4 人(12.9%)
70～74 歳	6 人(19.3%)
75 歳代以上	8 人(25.8%)
80 歳代	10 人(32.2%)
合計	31 人

② ロコモティブシンドローム予防教室（運動編）

日 程	令和 6 年 11 月 13 日(水)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	市民
内 容	①保健師講話 ②健康運動指導士による運動実践 ③ロコモ度チェック、グループワーク
参加状況	参加者数 13 人(うち講演会参加者 6 人)

参加者年齢構成

年齢	人数(割合)
40 歳未満	0 人 (0%)
40～65 歳未満	5 人 (38.4%)
65～75 歳未満	2 人 (15.3%)
75 歳以上	6 人 (46.1%)
合計	13 人

③ 女性のための健康講座

ア 【第1弾】運動実践編「こころとからだのセルフケアヨガ」

日 程	令和7年2月21日(金)
会 場	わくわく健康プラザ 講堂
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	① 保健師講話 ②健康運動指導士によるヨガ・ストレッチ ③グループワーク ④乳がんモデルの触診体験の案内
参加状況	参加者数 7人

参加者年齢構成

年齢	人数(割合)
30～34歳	0人(0%)
35～39歳	2人(28.6%)
40～44歳	2人(28.6%)
45～49歳	2人(28.6%)
50～54歳	1人(14.3%)
合計	7人

イ 【第2弾】調理実習編「オトナ女子の食養生入門」

日 程	令和7年3月4日(火)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室
対 象	概ね30～40歳代の女性
内 容	① 保健師講話 ②管理栄養士講話 ③調理デモンストレーション&実習 (ドライカレーサンド、彩り野菜と大豆のマリネ、フルーツのヨーグルト添え)
参加状況	参加者数 1人 (30歳代後半)

④ ピンクリボン月間の取組

ア 市ホームページ、広報、パネル展示での周知

日 程	10 月中
内 容	① 10 月 1 日号広報及びホームページ 乳がんの概要やセルフケア(ブレスト・アウェアネス)、乳がん検診の必要性について等を掲載 ②パネル展示 (わくわく健康プラザ内) 東京都が作成した乳がんのリーフレットやポスターの展示等

イ 乳幼児健康診査時の乳がん触診体験の実施

会 場	わくわく健康プラザ
対 象	乳幼児健診へ来所した保護者(概ね 20～40 歳代)
内 容	保健師による健康教育 ② 健診に来所された方に、乳がん検診の案内と乳がんリーフレットを配布 ②健診が終了した方へ声をかけ、希望された方に乳がん触診体験を実施し、自己触診法のチラシを配布

日程及び参加者数

健診日程	健診内容	健診来所者数	触診体験者数 (実施率)
令和 6 年 10 月 3 日(木)	3～4 か月児健診	40 人	30 人 (75.0%)
10 月 10 日(木)	3 歳児健診	47 人	28 人 (59.5%)
10 月 17 日(木)	1 歳 6 か月健診	35 人	17 人 (48.5%)
10 月 24 日(木)	3～4 か月児健診	35 人	23 人 (65.7%)
10 月 31 日(木)	3 歳児健診	51 人	24 人 (47.0%)
計	5 回	208 人	122 人 (58.6%)

⑤ 「女性の健康週間」における取組

日 程	3 月中
会 場	わくわく健康プラザ
内 容	「女性の健康週間 (3 月 1～8 日)」に合わせ、女性の健康づくりに関するパネル展示及びパンフレットの設置

⑥ 「歩き方教室」【明治安田生命との協定による健康増進事業】

日 程	令和 6 年 10 月 11 日(金)
会 場	六仙公園内
参加状況	市民 14 人 (申込 20 人)
内 容	① 健康運動指導士による歩き方の指導・実践 (明治安田生命より派遣) ②健康度測定 (ベジチェック、血管老化度測定。明治安田生命による。)

⑦ 地域からの依頼による健康教育等

今年度は地域からの健康教育の依頼なし。

(2) 健康相談事業

① 食事相談・健康相談

日 程	年 11 回 (うち、保育付 6 回(4 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月))
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	全てのライフステージを通じて、食生活や健康に不安や悩みを持つ市民
内 容	管理栄養士・保健師による個別相談 (予約制)
相談者数	参加者数 23 人 (男性：6 人、女性：17 人、うち保育利用者：5 人)

年齢内訳

年 代	乳幼児期	学童期	思春期	成人期			
	0～6 歳	7～15 歳	16～19 歳	40 歳未満	40～64 歳	65～74 歳	75 歳以上
人 数	0	0	0	7	7	1	8

相談内容内訳(延数 41 件)

体重コントロール (減量)	脂質異常症	糖尿病	高血圧	高尿酸血症	腎機能の低下	その他 ※
5	8	7	6	2	1	11

※その他：食事バランス (3)、骨粗鬆症 (2)、貧血 (2)
潰瘍性大腸炎、脂肪肝、フレイル予防など

② 保健指導

内 容	保健師による個別面接相談及び電話相談 (随時実施)
-----	---------------------------

相談状況

内 容	指導件数(延)	指導内訳(再掲)			
		成人	心身障害	精神保健	その他の疾患
所内相談	15	7	0	5	3
電話相談	133	22	1	102	8

24 健康づくり計画の推進

市健康増進計画「わくわく健康プラン 東くるめ（第2次）」（以下、「第2次プラン」という。）では、市民、関係機関、行政の協働により、地域の健康力を高め、市民一人ひとりが気軽に健康行動をとれるような環境づくりを行い「みんなが主役、健康で幸せにすごせるまち」を目指している。

(1) 健康づくり推進部会の活動

① 推進部会活動内容

第Ⅴ期の推進員活動がスタートし昨年市民に対して実施した「アンケート調査結果報告書」を基に市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」の計画策定に向けて話し合いを行った。また、健康づくり推進員を対象に“7つの生活習慣”に関連する学習会等を実施した。

4月	今年度の活動・わくわく健康プラン東くるめについて
5月	市民に実施した「アンケート調査結果報告書」について振り返り、課題を抽出し今後の方向性についてグループワークを実施（2回）
6月	
7月	学習会「7つの分野別取組」について全体で共有
9月	学習会「飲酒」について
10月	学習会「運動」ウォーキング教室に向けて準備・話し合い
11月	学習会「健康増進計画（第3次プラン）」について
12月	学習会「食事～調理実習～」
1月	学習会「健康増進計画（第3次プラン）」 パネル作成に向けて
2月	学習会「健康増進計画（第3次プラン）」 パネル作成に向けて
3月	学習会「ロコモティブシンドロームあれこれ」講師：東久留米医師会子田純夫先生 健康増進計画（第2次）9年間が終了。

② ウォーキングマップに関する活動

ア ウォーキング教室

日 程	令和6年11月1日(金)
コ ー ス	落合川コースとその周辺（歩くるめマップ2）
対 象	市民
内 容	①健康運動指導士による運動指導及びウォーキングの実践（90分） ②健康づくり推進員による市内の見どころの紹介 ③事業紹介（健康課、介護福祉課）
参加状況	参加者数 15人

イ ウォーキングキャンペーン

期 間	令和 6 年 5 月 15 日～令和 7 年 3 月 31 日
内 容	歩くるめマップを活用し、ウォーキング記入欄に歩いたコースを記入し、健康課への申請にてコース別缶バッジ、スポーツタオルをプレゼント
参加状況	103 人

ウ ウォーキングマップの周知

内 容	市役所本庁舎や各公共施設に歩くるめマップを設置 市広報に 5 回紹介文を掲載、市 HP にマップ掲載の他、SNS による発信も実施。
-----	---

③ 「禁煙キャラバンわくわく」の活動

実施期間	令和 6 年 6～12 月
対 象	市内全小学校(12 校)の 4 年生
会 場	各小学校
内 容	①健康づくり推進員による「たばこの害」の話 ②こども達からの質問への回答、個人ワークによる発表 健康に関するアンケート（令和 5 年 7 月実施）結果で、市民の喫煙率 10.9%（国の令和 14 年度目標 12%）となったため、第 2 次プランの計画期間満了に合わせ本活動は今年度をもって終了。

対象等

日にち	学校名	担当地区	参加推進員数	学年	児童数
6 月 25 日	神宝小学校	東部	4 人	4 年生 2 クラス（支援学級含む）	47
7 月 2 日	第六小学校	東部	4 人	4 年生 2 クラス	63
7 月 16 日	第一小学校	中部	4 人	4 年生 3 クラス	90
9 月 10 日	第十小学校	西部	5 人	4 年生 2 クラス	50
9 月 27 日	第三小学校	中部	4 人	4 年生 3 クラス（支援学級含む）	81
10 月 8 日	第五小学校	中部	5 人	4 年生 4 クラス	139
10 月 29 日	第九小学校	西部	4 人	4 年生 4 クラス	116
11 月 13 日	第二小学校	東部	4 人	4 年生 3 クラス	72
11 月 29 日	小山小学校	中部	4 人	4 年生 2 クラス	67
12 月 2 日	南町小学校	中部	4 人	4 年生 3 クラス（支援学級含む）	95
12 月 9 日	本村小学校	西部	5 人	4 年生 2 クラス	43
12 月 11 日	第七小学校	西部	4 人	4 年生 3 クラス（支援学級含む）	105
合計					968

④ 調理実習(野菜、しおかるくるめスープ)

日 程	令和6年12月16日(月)
会 場	わくわく健康プラザ 調理実習室、講堂
対 象	健康づくり推進員
内 容	①管理栄養士による講話 ②調理実習 (朝いちスープ、小松菜のチヂミ) ③試食 ④塩分計貸し出し

⑤ 3歳児健診でのロコチェック

期 間	令和6年5月～令和7年2月(7回実施)
会 場	わくわく健康プラザ
対 象	3歳児健診来所の親子
内 容	健康づくり推進員による、若い世代への運動習慣づくりの働きかけを目的として実施 ①ロコチェック体験 ②自宅でできるストレッチ体操を紹介 ※親子で楽しく参加しやすいよう、最後にこどもへシール貼りのプレゼント
参加状況	148人(健診対象者334人の約44.3%)

⑥ 推進経過(令和6年4月～令和7年3月)

		健康づくり推進部会／健康づくり推進協議会			重点的な取り組み		
日程		会議	議題	出席者数	地区別活動・イベント・課内PT	参加者数	推進員数
4月	12日	第1回三役会	1.第1回推進部会について 2.第V期健康づくり推進員について 3.代表者会メンバー選出について 4.市健康増進計画について 5.その他	6	【わくわく元気plus】 ・18日(木)3～4か月健診時PR実施 ・4/1号広報 元気plusガイドブックPR ・薬剤師会所属保険薬局 30薬局へガイドブック配布	17	2
	26日	第1回健康づくり推進部会	1.健康課長挨拶・委嘱証交付、自己紹介 2.第V期会長・副会長の推薦、承認、挨拶 3.代表者選出 4.わくわく健康プラン東くるめについて *市健康増進計画推進体制について *V期推進員活動について *5～6月グループワークについて 5.集計報告 *『東くるめわくわく元気plus』 *『ウォーキングキャンペーン』	45	【ウォーキングキャンペーン】 ・チラシ・ポスター作成に向けて校正開始(5/10納入に向けて) 【親子でロコモチェック】 ・無し 【健康増進計画第3次プラン】 ・骨子案作成のため検討開始(健康づくり推進協議会に向け) ・第一回推進部会において「7つの生活習慣」テーマを8つに分かれ推進員グループ作成		

5月	17日	第2回三役会	1.今年度の代表者会体制について 2.第1回部会(4/26)の振り返りについて 3.5～6月グループワークについて 4.その他	6	【わくわく元気plus】 ・歯科医師会所属医療機関へガイドブック配布 31医療機関 医師会所属医療機関へガイドブック配布 56医療機関		
		第1回健康づくり代表者会		15	【ウォーキングキャンペーン】 R6 5/15-R7 3/31 ・チラシ・ポスター納入 市内・市内関連機関配布 チラシ3000枚 ポスターA3:100枚 A2:20枚 ・5/15号広報 ウォーキングキャンペーンPR ・推進員さんによる自治会掲示板等へのポスター掲示 ・卸売市場へウォーキングマップラック設置・ポスター掲示 【親子でロコモチェック】 ・9日(木) 三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施 【健康増進計画第3次プラン】 ・GW検討 5/29:「食事」「タバコ」 5/31:「運動」「社会参加」 (ジャパン総研スタッフ各GWに1人ずつ参加)	5	21
		5月部会開催なし 【計画策定グループワーク開催】	グループワーク実施 ①5月29日 ②5月31日 ③6月11日 ④6月17日				15 12
6月	17日	第3回三役会		6	【わくわく元気plus】 ・13日(木) 3～4か月健診時PR実施 口腔ケアパネル展示 【ウォーキングキャンペーン】 R6 5/15-R7 3/31	16	3
		6月代表者会開催なし 【計画策定グループワーク開催】			【禁煙キャラバン】 ・6/25(火)神宝小学校 (4年生)	47	4
		6月部会開催なし 【計画策定グループワーク開催】			【健康増進計画第3次プラン】 ・GW 6/11:「休養・こころの健康」「口腔ケア」 6/17:「酒」「健康管理」 (ジャパン総研スタッフ各GWに1人ずつ参加)		11 17
7月	10日	第4回三役会	1.第2回健康づくり推進部会について 2.5～6月グループワークの報告について 3.概念図について 4.今年度の禁煙キャラバンについて	5	【わくわく元気plus】 ・7/1号広報 元気plus'ガイドブックPR		
		第2回健康づくり代表者会		16	【ウォーキングキャンペーン】 ・7/1号広報 ウォーキングマップPR 【親子でロコモチェック】 ・7/11(木) 三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施	17	6
	24日	第2回健康づくり推進部会	1.健康づくり推進員承認(新規加入7名)委嘱書交付・挨拶 2.報告 *禁煙キャラバン(神宝小・六小・一小) *三歳児健診ロコモチェック *乳児健診元気plus'PR 3.5～6月グループワークの報告について 4.禁煙キャラバンについて *今年度の変更点の説明 *次年度について *禁煙キャラバンの実施 5.9月以降の活動担当について	31	【禁煙キャラバン】 ・7/2(火)第6小学校 (4年生) ・7/16(火)第一小学校 (4年生) 【健康増進計画第3次プラン】 ・素案 内容検討修正 概念図検討・GWに関する資料まとめ・コラム原稿提出 【ウォーキング教室】 ・7/24部会時メンバー募集し8人決定	63 90	4 4
8月		三役会・代表者会・部会 開催なし			【ウォーキング教室】落合川コース 【健康増進計画第3次プラン】 ・素案:第五章内容検討 【歩き方教室】六仙公園 ・29日(木)明治安田生命担当者・事務局第1回打合せ		
9月	6日	第5回三役会	1.第2回健康づくり推進部会について(報告) 2.第3回健康づくり推進部会について 3.ウォーキングアプリについて 4.わくわく健康プラン東くるめ(第3次)概念図について	6	【わくわく元気plus】 【ウォーキングキャンペーン】 ・9/15号広報 ウォーキングマップPR ウォーキング教室PR		
		第3回健康づくり代表者会		14	【親子でロコモチェック】 ・9/19(木) 三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施 【禁煙キャラバン】 ・10(火)第十小学校 (4年生) ・27(金)第3小学校 (4年生)	22	5
	13日	第3回健康づくり推進部会	1.健康づくり推進員承認・委嘱書交付・挨拶 2.報告 *禁煙キャラバン(十小) 3.学習会『飲酒』7つの生活習慣 ～健康に配慮した飲酒に関するガイドラインを中心に～ *禁煙キャラバンの実施 4.活動担当について(9～12月分) 5.(仮称)デジタルマップ等アプリについて	27	【健康増進計画第3次プラン】 ・素案内容検討、健推協委員へ素案郵送 【ウォーキング教室】落合川コース ・9/6(金) 1回目実踏事務局2名 ・9/13(金)WG 部会後第1回話し合い 事務局3名 ・9/20日(金) 2回目事務局4名コース実踏 熱中症アラーム発令のため推進員さんの参加延期 【歩き方教室】 ・6日(金)事務局3名で実踏 ・27日(金)明治安田生命担当者2名・事務局3名実踏	50 81	5 4
							7

10月	9日	第6回三役会	1.第3回健康づくり推進部会について報告 2.第4回健康づくり推進部会について 3.(仮)デジタルマップ等アプリについて 4.ウォーキング教室ワーキングに進捗状況について	6	【わくわく元気plus】 【親子でロコモチェック】 ・無し 【禁煙キャラバン】 ・8(火)第5小学校 (4年生) ・29(火)第9小学校 (4年生)	139 116	5 4
		第4回健康づくり代表者会		15	【歩き方教室】 ・11日(金)歩き方教室開催 事務局 3名、明治安田生命担当者 7名		
	29日	第4回健康づくり推進部会	1.健康づくり推進員承認・委嘱書交付・挨拶 2.学習会「運動」講師:三津間運動指導士 3.報告 *禁煙キャラバン(第3小・第5小・第9小) *歩き方教室(10/11) *ロコモ講演会(10/25) *医療講座(9/14・10/12) *歯と歯ぐきの市民健康フェスタ *第二回健康づくり推進協議会 *第三回「酒」アンケート集計結果 4.ウォーキングコース実路について 5.(仮)デジタルマップ等アプリについて ウォーキング教室ワーキングメンバー打ち合わせ	25	【ウォーキング教室】 ・8日(火)ウォーキングWG第2回 推進員8名事務局7名 ・15日(火)3回目ウォーキング実路推進員さん5名事務局3名 ・29日(火)ウォーキングWG第3回 ・31日(木)4回目事務局6名でコース実路 【健康増進計画第3次プラン】 ・素案内容検討	14	8 5 8
11月	11日	第7回三役会	1.健康課体制について 2.第4回健康づくり推進部会について(報告) 3.第5回健康づくり推進部会について 4.ウォーキング教室について	7	【わくわく元気plus】 【親子でロコモチェック】 ・21日(木)三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施	16	4
		第5回健康づくり代表者会		15	【ウォーキング教室】 ・1日(金)ウォーキング教室開催 落合川コース、三津間先生、明治安田生命スタッフ2名 事務局7名	15	9
	25日	第5回健康づくり推進部会	1.健康課体制について 2.健康づくり推進員の承認・委嘱証交付 3.新推進員より一言 4.学習会『健康増進計画(第3次プラン)』(素案)について 5.グループワーク①市の現状について②健康づくり推進員としての役割について 6.報告 *禁煙キャラバン(第二小) *ロコモティブシンドローム運動教室 *三歳児健診ロコモチェック *ほっとするまち講座 *学習会『運動』アンケート	23	【禁煙キャラバン】 ・13日(水)第2小(4年生) ・29日(金)小山小(4年生) 【健康増進計画第3次プラン】 ・「素案」パブリックコメント11/18～12/9実施	72 67	4 4
12月	3日	第8回三役会	1.第5回健康づくり推進部会について(報告) 2.学習会『わくわく健康プラン(第3次)』(素案)について 3.第6回健康づくり推進部会について 学習会『食事』～調理実習～	5	【わくわく元気plus】 【親子でロコモチェック】 ・12日(木)三歳児健診時親子でロコモチェック体験 【禁煙キャラバン】 ・2日(月)南町小(4年生) ・9日(月)本村小(4年生) ・11日(水)第7小(4年生)	27 95 43 105	4 4 5 4
		第6回健康づくり代表者会		14	【ウォーキングキャンペーン】 ・12/15号広報 ウォーキングキャンペーンPR		
	16日	第6回健康づくり推進部会	1.学習会「食事」～調理実習～ 目的: ①野菜摂取目標量1日350gを知る ②食塩摂取目標量1日7gを知る メニュー【朝いちスープ】【小松菜のチヂミ】 2.グループワーク 3.報告 *禁煙キャラバン(小山小・南町小・本村小・第七小) *ほっとするまち講座	32	【健康増進計画第3次プラン】 ・素案・概要版内容検討		
1月	7日	第9回三役会	1.第6回健康づくり推進部会について 2.学習会『食事』アンケート集計結果 3.第7回健康づくり推進部会について 4.学習会『第三次プラン』について 5.元気plus事業終了に伴う利用店舗回りについて 6.三歳時ロコモチェック担当について	6	【わくわく元気plus】 【ウォーキングキャンペーン】		
		第7回健康づくり代表者会		14	【親子でロコモチェック】 ・16日(木)三歳児健診時「親子でロコモチェック」実施 【健康増進計画第3次プラン】 ・計画案・概要版案協議会にて検討	26	6
	29日	第7回健康づくり推進部会	1.報告 *三歳児ロコモチェック *学習会「食事」アンケート集計結果 2.学習会「第2弾第3次プラン」 ～健康分野別の目標と取り組みについて～ 3.グループワーク	35			

2月	3日	第10回三役会	1.第7回健康づくり推進部会について(報告) 2.第8回健康づくり推進部会について 3.2月部会に向けて、各分野別で打ち合わせ	6	【わくわく元気plus】 【親子でロコモチェック】 ・27日(木) 三歳児健診時親子でロコモチェック体験	19	6
		第8回健康づくり代表者会		15	【ウォーキングキャンペーン】 ・2/15号広報ウォーキングキャンペーンPR		
	25日	第8回健康づくり推進員部会	1.報告 *学習会「第3次プラン」口腔ケア・睡眠休養食事・酒について *医療講座 2.学習会「第3弾第3次プラン」 ～健康分野別の目標と取り組みについて～ 『運動』『社会参加』『健康管理』『たばこ』 3.グループワーク ～パネル作成に向けて検討～ *グループワーク発表	30	【健康増進計画第3次プラン】 ・計画書・概要版の最終修正確認		
3月	7日	第11回三役会	1.第8回健康づくり推進部会について(報告) 2.第9回健康づくり推進部会について	5	【わくわく元気plus】 ・関係機関・庁舎内・電話メールにて終了の連絡 ・27日～市内協力店舗(101店舗)へお礼の挨拶、物品回収、シール等の除去のため訪問		
		第9回健康づくり代表者会		12	【親子でロコモチェック】 ・無し		
	17日	第9回健康づくり推進部会	1.学習会『ロコモティブシンドロームあれこれ』 講師:東久留米市医師会 子田純夫医師 2.次年度年間スケジュールについて 3.パネル作成に向けてグループワーク	31	【ウォーキングキャンペーン】 ・トータル 103人申請 【健康増進計画第3次プラン】 ・19日計画書250冊・概要版500冊納品 議員・本庁配布		

(2) 東くるめわくわく元気 plus+

健康づくりのきっかけづくりとして、第2次プランの推進体制の取組である「東くるめわくわく元気 plus+」事業を平成29年1月より開始。具体的には、様々な情報が記載されている「東くるめわくわく元気 plus+ガイドブック」のシートに、2～3週間の健康づくりの取組と健診受診等のボーナスポイントを記載して申請により、市内カード利用店（令和6年4月現在104店舗）で利用できるお得なカードを発行。生活の中で気軽に楽しく健康づくりに取り組むことができる仕組みにより、市民の健康意識を高めることを目指す。

【第2次プランの計画期間満了に伴い、本事業は今年度末で終了。】

① 周知活動

ア 3～4か月児健康診査（健康づくり推進員による周知活動）

実施回数	2回（令和6年4月～令和6年6月までの3～4か月児健診時）
会場	わくわく健康プラザ
対象	3～4か月児健康診査受診者
内容	①受診者全員にガイドブックを配布 ②健診終了した方へ個別に声かけを行い、事業紹介ブースで事業を周知 ※健診会場に事業紹介ブースを設置（協力店紹介等のパネル展示も設置） ※毎回、健康づくり推進員3～5人程度で実施 ③3～4か月児健康診査の翌月頃に予定されているBCG来所時に申請することを伝えている（回収率増のため）

実施結果

元気シート 配布数	元気シート目標 記入者数	目標記入者 割合	推進員 参加数
81人	33人	40%	5人

イ 健康課による周知活動

① 広報ひがしくるめへの掲載 年 5 回(4/1 号、7/1 号、10/1 号、12/1 号、3/1 号) 市 Facebook と市 Twitter への掲載を広報掲載月に合わせて行った。(年 5 回)
②子育て応援メールでの周知
③健康課事業を通しての周知及び市役所内(市政情報コーナーや関係各課窓口等)、市公共施設へ ガイドブック設置
④関係機関にガイドブック設置及びポスター掲示の依頼 (医師会、東久留米市歯科医師会、東久留米市薬剤師会、東久留米市社会福祉協議会、 東久留米市商工会等)

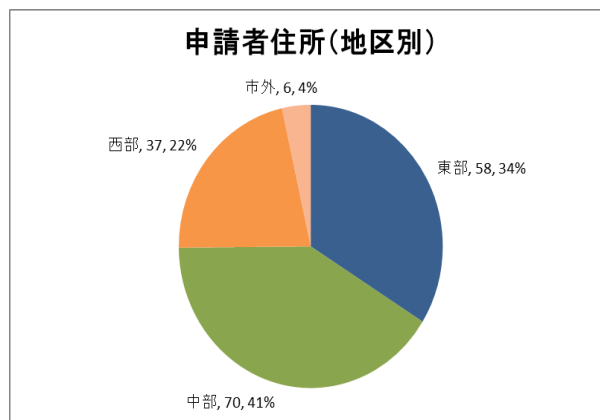
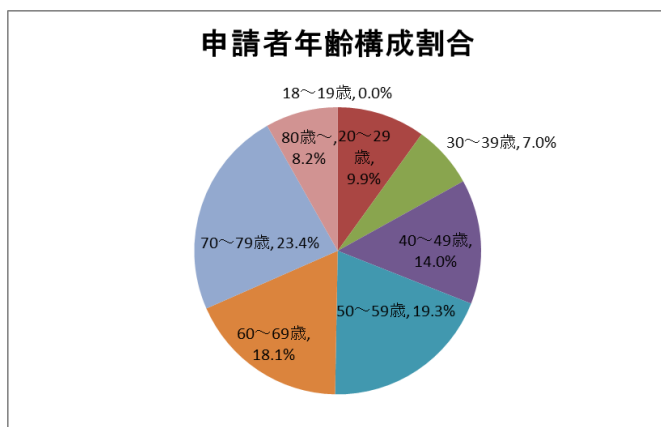
関係機関への依頼数

配布先	配布施設数
東久留米市医師会	31 か所
東久留米市歯科医師会	31 か所
東久留米市薬剤師会	29 か所
社会福祉協議会等	1 か所

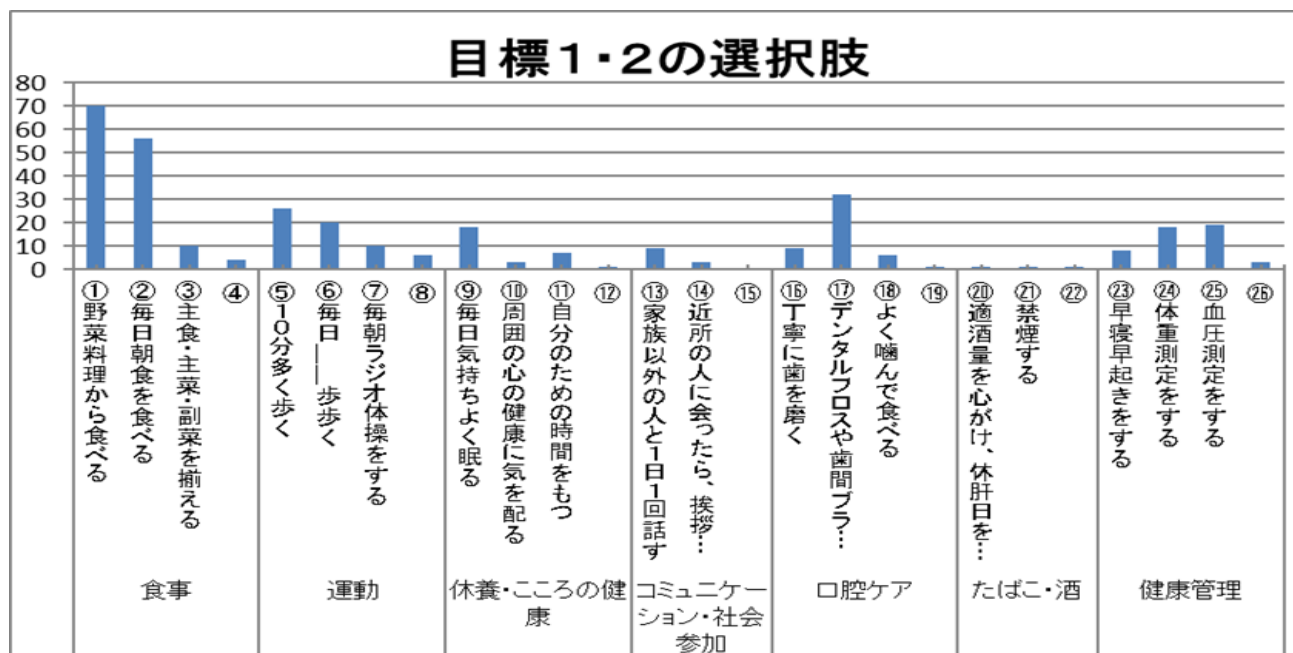
② 申請状況

実施期間	令和 6 年 4 月 1 日～令和 7 年 3 月 31 日
申請者数	171 人 ※うちオンライン申請 65 人 (平均年齢 58.1 歳 最高齢 90 歳、最若齢 24 歳)

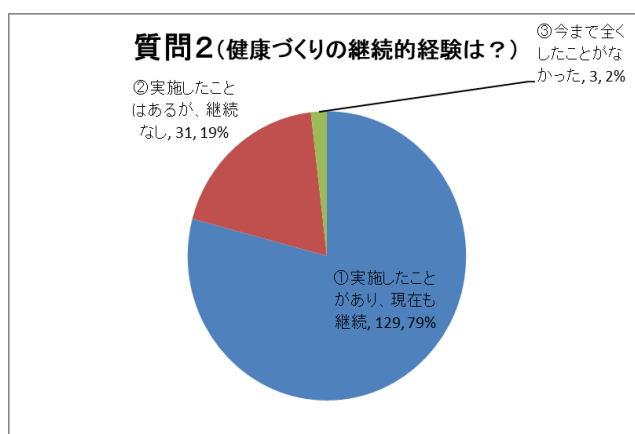
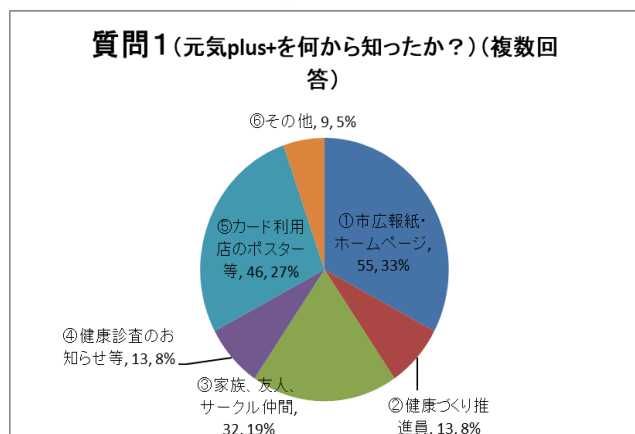
申請者構成



目標項目別件数（1回につき2つ目標を立てる）

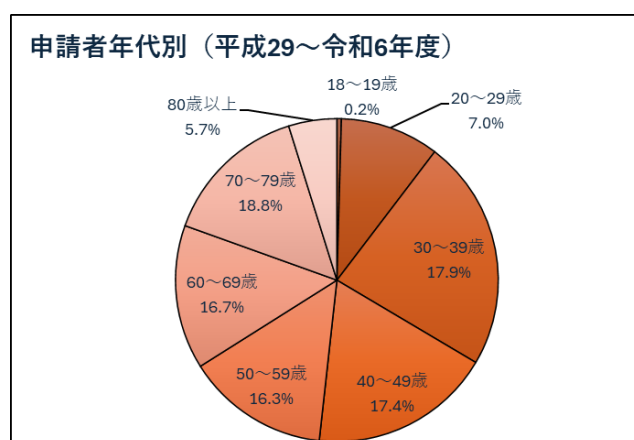


アンケート集計結果



③ 東くるめわくわく元気 plus+事業全体の結果

	申請者数	(内オンライン申請)
平成28年度	205 名	
平成29年度	1,265 名	
平成30年度	614 名	
平成31年度(令和1年)	504 名	
令和2年度	292 名	
令和3年度	339 名	81 名
令和4年度	305 名	84 名
令和5年度	237 名	89 名
令和6年度	171 名	66 名
合計	3,932 名	320 名



- ・青・壮年期（18歳から59歳まで）が66％と半数を超え、高齢期だけでなく幅広い年齢層の利用が見られた。乳幼児健康診査時に周知活動を行ったため、特に30～40代の子育て世代の利用が最も多かった。
- ・令和3年4月からはオンライン申請を導入し手軽に申請できる体制を強化したため、平日の窓口申請の時間が取れない世代等に効果があったと考えられる。
- ・令和2年度からコロナ禍のため申請者数が大幅に減少したが、参加者アンケート集計では、本事業が健康づくりのきっかけになっている結果が得られていた。

(3) 次期市健康増進計画の策定

現在の健康増進計画の計画期間が令和6年度末までとなっているため、現計画評価及び次期計画策定を行うため、以下を実施。パブリック・コメントを実施（11/18～12/9）後、令和7年2月に市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」を計画策定。

① 東久留米市健康づくり推進協議会

市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ（第3次）」策定に向けて、骨子案や素案について意見聴取を行った。

日 程	内 容
5月14日	第1回東久留米市健康づくり推進協議会 1. 市健康増進計画（第3次）の骨子案について 2. 検討事項 「第4章 計画の基本的な考え方」、策定のスケジュール
10月2日	第2回東久留米市健康づくり推進協議会 1. 市健康増進計画（第3次）の素案について
令和7年1月14日	第3回東久留米市健康づくり推進協議会 1. パブリック・コメントの結果について 2. 市健康増進計画（第3次）案について

② 東久留米市健康づくり推進部会

健康づくり推進員を対象に「健康に関するアンケート」から見えてきた市の現状と課題について、7つの生活習慣について、意見聴取を行った。

日 程	内 容
5月29日～ 6月17日	市健康増進計画（第3次）プラン策定に向けたグループワーク * 7つの生活習慣について、現状と課題の検討 5月29日 食事、たばこ 5月31日 運動、社会参加 6月11日 休養・こころのケア、口腔ケア 6月17日 酒、健康管理
7月10日	第2回東久留米市健康づくり推進部会 代表者会 ・ 7つの生活習慣について、課題に対して意見聴取 ・ 概念図の検討
7月24日	第2回東久留米市健康づくり推進部会 全体会 ・ 7つの生活習慣について課題のまとめを共有
9月13日	第3回東久留米市健康づくり推進部会 代表者会 ・ 概念図の検討

(4) 健康づくり応援アプリ「るるめナビ」

第3次プランの推進体制「気軽に健康的な行動をとることができる環境づくり」として、ウォーキングマップを中心としたデジタルマップ等アプリの開発を行うこととした。

具合的には、「歩くるめマップ」や地場産野菜直売所等、市内の地図情報をとりまとめ「市の魅力発信」をするとともに、歩数管理や野菜レシピ、医療機関マップ等の健康情報を周知する「健康増進」を目的として、市内関係各課と連携しながら健康づくり応援アプリ「るるめナビ」として構築し、令和7年3月24日から公開を開始した。

25 自殺対策事業

(1) 地域におけるネットワークづくり

① 自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会（推進部会含む）

【会議の開催経過及び検討内容】

会議名	開催日程	議題
自殺対策推進部会	【第1回】 令和6年5月10日(金)	・東久留米市自殺対策計画（第2次）について ・報告事項 ・情報共有
	【第2回】 令和6年12月25日(水)	・東久留米市の自殺の現状について ・令和6年度市自殺対策総合施策の取組方針に対する進捗状況について（報告） ・「各課で取り組めること」等についての進捗状況（情報共有） ・令和7年度自殺対策総合施策事業等日程について
自殺対策推進連絡会	【第1回】 令和7年1月8日(水)	・東久留米市の自殺の現状について ・令和6年度市自殺対策総合施策の取組方針に対する進捗状況について（報告） ・「各課で取り組めること」等についての進捗状況（情報共有） ・令和7年度自殺対策総合施策事業等日程について
自殺対策推進協議会	【第1回】 令和7年1月20日(月)	・東久留米市自殺対策計画（第2次）について ・東久留米市の自殺の現状について ・地域での取組状況の共有（各委員からの報告） ・令和6年度自殺対策施策の取組状況について ・令和7年度自殺対策総合施策事業等日程について

(2) 自殺対策を支える人材の育成

① ゲートキーパー養成研修（職員対象）

日 程	令和 7 年 2 月 19 日(水)
会 場	本庁舎 701 会議室
対 象	市職員（会計年度任用職員含む）
内 容	市自殺対策にある「職員一人ひとりがゲートキーパー」を目指し、職員課と共同して毎年実施している。 ①市の自殺の状況等（健康課） ②講話及び傾聴の実践 ここに寄り添うゲートキーパー ～あなたの声かけが大切な命を守ります～ 講 師：東京公認心理師協会 公認心理師 川島 義高氏
参加状況	参加者数 35 人（事務局 5 人含む）

② ゲートキーパー養成講習「ほっとするまち講座」（一般市民・関係者対象）

日時	1 日目	2 日目	3 日目
	令和 6 年 11 月 16 日(土) 午後 1 時～4 時	令和 6 年 11 月 30 日(土) 午前 9 時半～12 時半	令和 6 年 12 月 7 日(土) 午前 9 時半～12 時半
会場	本庁舎 701 会議室	本庁舎 701 会議室	本庁舎 701 会議室
内容	◆本市の自殺の状況等 健康課 ◆こころの健康づくりに ついて 講師： 精神科医 落 裕太氏 ◆ゲートキーパー講習 講師： 東京公認心理師協会 公認心理師 新満 奈緒子氏	◆知って安心セーフティネット DV 被害等の相談について 生活文化課 木村課長 生活困窮者の支援について 福祉総務課 斉藤係長 精神障害者の制度について 障害福祉課 藤主査 高齢者のための総合相談 窓口（地域包括支援センター） 介護福祉課 原田係長	◆ゲートキーパー講習 【実践編（ロールプレイ）】 講師：東京公認心理師協会 公認心理師 新満 奈緒子氏 ◆地域活動紹介 ファシリテーター 社会福祉協議会 天野氏 健康づくり推進員 橋村氏 滝山ふれあいこども食堂 矢部氏 防災まちづくりの会・東久 留米 土居氏
参加者数	34 人 (うち、オンライン聴講者 6 人)	27 人	25 人

※申込者数 38 人 内訳：【関係機関】生涯学習センター、在宅介護支援センター

③ 庁内の個別相談支援状況

提出件数	全 2 件(子ども 1 件、成人 1 件)
内 容	成人ケースについては、関係各課及び関係機関によるケース検討会を開催し、支援方針や役割分担等を共有した。

(3) 市民への周知・啓発

① パンフレットの作成・配布

内 容	自殺予防に関する情報や相談先等を記載したパンフレットを作成し、市内の施設等に設置して情報の周知を図っている。なお、相談先情報については、毎年更新している。令和7年4月のパンフレットの改訂では、新たに市内のサードプレイスとなる居場所の紹介や、地域の活動について紹介したページを追加し、1,500部作成。市広報紙9月1日号、10月15日号、3月1日号で周知した。
配 布 先	市役所1階(福祉総務課・障害福祉課・介護福祉課・市政情報ラック)、同2階(児童青少年課・男女平等推進センター)、わくわく健康プラザ内、市内各図書館・各児童館・各連絡所など配布。 その他、健康課事業及び健康づくり推進員活動時にも配布している。

② 広報・ホームページ等での周知

市 H P	①トップページに「こころの健康づくり」ページのバナーを掲載し、こころの健康に関する情報や相談窓口紹介にアクセスしやすいようにしている。 ②「こころのオンライン避難所」に関する情報を追加。
広 報	①9月・3月の自殺予防週間等の時期に合わせて情報提供 ②10月15日号でゲートキーパー養成講習・自殺予防啓発パンフレットの紹介

③ 自殺予防週間等の周知

内 容	①市広報紙9月1日号・3月1日号やホームページへ相談窓口を掲載。 ②パネルやポスター、リーフレット等の展示（わくわく健康プラザ内）。 ③中高年男性に相談を呼びかけるポスター（厚生労働省）を、中高年男性が多く利用する施設（郵便局、イトーヨーカドー）へ掲示。
-----	---

④ 都内の相談窓口や東京都の自死遺族・相談先のリーフレット等の周知

内 容	①各リーフレットを自殺予防強化月間時にわくわく健康プラザや市内各図書館や各児童館等へ設置。 ②市発行の自殺予防パンフレット内に「とうきょう自死遺族総合支援窓口」を新たに掲載。
-----	--

26 保健師・栄養士・歯科衛生士による相談

内 容	保健師、管理栄養士、歯科衛生士等による電話・面接相談（随時実施）
対 象	乳幼児から高齢者

相談内訳

内容	乳児	幼児	学童・ 思春期	妊婦	産婦	成人	高齢者	計
医療・健康相談	394	478	14	844	275	100	125	2230
難病	0	1	0	0	3	2	0	6
精神	1	0	0	6	19	8	1	35
DV・虐待	11	11	0	4	10	1	1	38
栄養	45	25	1	2	4	17	20	114
歯科	25	15	0	4	3	29	15	91
福祉	15	36	0	321	10	5	7	394
発育・発達	43	95	0	1	5	—	—	144
育児	119	201	0	19	26	—	—	365
予防接種	123	168	147	1	8	—	—	447
遊び場・仲間	5	6	0	1	1	—	—	13
その他	9	69	0	49	14	6	5	152
合計	790	1105	162	1252	378	168	174	4029

27 栄養関連事業

(1) 職域を越えた地域の健康づくり

内 容	地域住民の様々な「食」に関わる場面において、健康づくりに向けた行動変容を起こすような体制づくり、課題の共有化を目的として、職域を越えて庁内の健康課・障害福祉課・学務課・子育て支援課の四課の栄養士が連携を図っている。
-----	---

会議の開催

	代表者会	全体会	内 容
1 回目	4 月 22 日	6 月 21 日	・ 情報提供（健康日本 21、東久留米市健康増進計画中間評価からの栄養課題、第 4 次食育推進基本計画の中間とりまとめ案について） ・ 各課の年間予定（食育）の確認 ・ 東くるめの野菜レシピ Part17 の内容選考 ・ 栄養・食生活ネットワーク会議の取組について検討 など
2 回目	8 月 26 日	9 月 24 日	・ デジタルマップ等アプリ内での東くるめの野菜レシピの掲載について（承認） ・ 東くるめの野菜レシピ Part17 の掲載内容の確認 最終原稿の確認、アンケート用二次元コードの掲載、及び今後のスケジュールについて（納品先、配布先、依頼文、農家用アンケート等） ・ 9 月食生活改善普及運動「めざましスイッチ朝ごはん」月間について ・ 情報交換のテーマを検討 ・ 食育推進会議への「令和 5 年度四課栄養士連携会議活動報告」の内容確認（承認） など
3 回目	1 月 22 日	2 月 17 日	・ 食育推進基本方針の改定に伴う四課栄養士会の体系図の変更について（承認） ・ 東くるめの野菜レシピ Part17 の配布状況、取組状況について ・ 次年度および次年度以降（R7～9）の計画について ・ 栄養・食生活ネットワーク会議（保健所・五市）については代表者を通じて後日報告 など

(2) 「めざまし スイッチ 朝ごはん」（食生活改善普及運動）の取組

目 的	全ての世代の課題である「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」ことを目指して各ライフステージに働きかけていく
内 容	①広報ひがしくるめ（9 月 1 日号）に記事を掲載 ②ホームページで「朝食のメリット」について公開

	③わくわく健康プラザ施設内に朝食に関するパネル・レシピ等を展示 ④四課共通シンボルマークを印刷物などに活用 ⑤教室参加者に対して、朝食に関するアンケートを実施
--	---

(3) 東くるめの野菜レシピ Part17 作成、配布

目 的	「朝食の欠食を減らす」「野菜の摂取量を増やす」「栄養バランスのとれた食事」の周知
内 容	① テーマを『彩り豊かな食事ですこころとからだをはぐくもう』とし、令和6年2月に改定された東久留米市食育推進基本方針の基本理念を用いて、その方針についても周知した。（掲載内容は以下参照） ②乳幼児健診、各事業での取組 健診受診者及び事業での配布、アンケート実施 ③大型スーパーへの設置依頼、設置後アンケート(設置の反応)実施 ④市内公共機関への配布 ⑤健康づくり推進員・自主グループ等に配布 健康づくり推進員の学習会にて掲載レシピの調理実習を実施
印刷部数	23,000 部(学務課、子育て支援課、障害福祉課含む)
発 行	令和6年10月

収納レシピ

冬の野菜レシピ	白菜とりんごのシャキシャキサラダ、鮭とかぶの葉のふりかけ、小松菜入りつくねおろしソースかけ、ブロッコリーご飯
夏の野菜レシピ	トマトと青じそのそうめんサラダ、トマトジャム
緑黄色野菜がメインのレシピ	ピーマンエッグ、小松菜のチヂミ
じゃがいもと野菜のレシピ	じゃがいもチンジャオロースー、中華風ポテトおやき
保育園で人気のおやつレシピ	じゃこかり

配布先（健康課担当分）

配 布 先	枚 数
健康課事業(教室・健診)	1,096 枚
大型店舗(4 か所)	700 枚
市内公共機関	1,360 枚
わくわく健康づくり推進部会	50 枚
地域活動栄養士会、 自主活動グループ 等	24 枚
合 計	3,230 枚

※その他 窓口、施設内で配布
学務課、子育て支援課は適宜、保護者を中心に配布

(4) 食育実践評価シート

目 的	1 年間実施した食育を振り返ることで自己評価と今後の活動の推進に役立てる。 食育実践評価シート作成後の意見交換等で、ライフステージを越えた食育への理解を深める
内 容	【四課共通掲載内容】 1. 「めざましスイッチ朝ごはん」の取り組み 2. 東くるめの野菜レシピ Part17 の取り組み 【健康課事業（個人シート）】 3. 健康づくり推進員学習会『食事』 4. らくらく離乳食 ※その他、障害福祉課、学務課、子育て支援課の栄養士各個人でシートを作成

(5) 栄養・食生活ネットワーク会議

目 的	多摩小平保健所と圏域 5 市で構成され、『生涯にわたる食を通した健康づくりの充実』を重点目標に掲げ、「栄養バランスのとれた食事の推進」に取り組んでいる
内 容	今年度は6月の食育月間にテーマに「栄養バランスを考える～野菜と減塩～」、重点テーマを「適切な食塩摂取を！」として、四課各課で取り組んだ。健康課では市報への掲載と関連記事をホームページで公開し、わくわく健康プラザ内で展示を行った。年度末には、取組内容を連携通信「食を通した地域の健康づくり」にまとめて報告した。 会議では、令和6年度から北多摩北部保健医療圏地域医療推進プランが開始し、今後の圏域での取組や新たな取組の視点について共有した。

(6) 自主活動支援

① 市民による自主活動支援

団 体 名	美友理(みどり)会 構成：病態予防教室修了者（H11～18）、健康づくりに関心のある市民
内 容	講師に栄養士（地域活動栄養士会）を依頼し、調理実習および健康講話を中心に活動している。
支援内容	栄養士から活動内容について報告を受け、内容の方向性など相談を受けている。 会の代表者から開催の方法等必要時相談を受けられる体制をとっている。

② 栄養士による自主活動支援

団 体 名	東久留米市地域活動栄養士会 構成：市内および近隣市に居住で、地域活動に興味のある栄養士
内 容	環境政策課等からの依頼事業などを請け負っており、様々な市民を対象に食生活のアドバイザーとして活動している。
支援内容	健康課からは研修会の案内や、健康日本 21（第三次）など国の動向について情報提供を行っている。

28 委員会等

(1) 地域医療協議会

市の医療行政の推進と市民公衆衛生に関する協議機関として設置し、2回の会議を実施。

第1回 令和6年7月22日 ・令和5年度の保健衛生事業報告について

第2回 令和7年2月3日 ・令和7年度の保健衛生事業計画について

委員構成 (任期 令和7年3月31日まで)

東久留米市医師会 4人、東久留米市歯科医師会 2人、東久留米市薬剤師会 1人、
東京都多摩小平保健所 1人、東久留米市 2人

(2) 健康づくり推進協議会

市民の健康保持・増進を図るため、健康づくりに関する普及啓発のための会議を実施する。

委員構成(任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日まで)

東久留米市医師会	1	東久留米市歯科医師会	1
東久留米市薬剤師会	1	東京都多摩小平保健所	1
東久留米市社会福祉協議会	1	東久留米市民生・児童委員協議会	1
東久留米市シニアクラブ連合会	1	東久留米市社会教育委員会	1
東久留米市スポーツ推進委員会	1	学識経験者	1
東久留米市身体障害者福祉協会	1	市民代表(公募)	2
東久留米市地域活動栄養士会	1		

今年度は、市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第3次)」策定のため3回開催。

① 第1回

日 程	令和6年5月14日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①東久留米市健康増進計画の改訂について ②令和6年度の健康づくり推進部会の取組について

② 第2回

日 程	令和6年10月2日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①東久留米市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第3次)」素案について

③ 第3回

日 程	令和7年1月14日
会 場	わくわく健康プラザ
議 題	①東久留米市健康増進計画「わくわく健康プラン東くるめ(第3次)」案について ②令和7年度各種健(検)診事業等及び健康増進事業等について

(3) 東京都薬物乱用防止推進東久留米地区協議会

薬物乱用の根絶を図ることを目的とし、市内中学校から薬物乱用防止に関するポスター・標語を募集し表彰を行う等、薬物乱用防止のための啓発活動を推進している。

(会議)

総会 令和6年5月15日

ポスター・標語審査会 令和6年9月25日

(啓発活動)

ポスター・標語募集事業 応募件数(ポスター92件・標語1,675件)

市民みんなのまつり 令和6年11月9日及び10日

(4) 自殺対策推進協議会等

自殺対策推進協議会及び自殺対策推進連絡会(推進部会含む)

東久留米市自殺対策計画策定及び計画推進に関する検討、庁内及び関係機関との連携を図ることを目的として設置している。

① 体制

【東久留米市自殺対策推進協議会】

協議会は、15人以内の委員をもって構成し、委員は、次に掲げる者から市長が委嘱する。

- ・識見を有する者 1人
- ・商工関係者 1人以内
- ・保健医療関係者 4人以内
- ・警察又は消防(救急救命)の関係者 2人以内
- ・福祉関係者 3人以内
- ・公共交通機関関係者 1人以内
- ・教育関係者 1人以内
- ・公募による市民 2人以内

【東久留米市自殺対策推進連絡会及び推進部会】

- ・自殺対策推進連絡会委員(福祉保健部長、教育部指導室長、4部10課(センター・館)長)
- ・自殺対策推進部会委員(福祉保健部健康課長、4部11課(センター・館)13係長(主査))

② 議題等

「25 自殺対策事業 (1) 地域におけるネットワークづくり」を参照。

(5) 東久留米市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資するため、医学的見地から調査を行うものとし設置している。

- ・令和6年11月20日開催：予防接種による健康被害申請に関する疾病状況等について(1件)
委員構成(任期 令和7年10月12日まで)

東久留米市医師会会員 1人、保健所の職員 1人、専門医師 1人

29 市民のための医療講座

東久留米市医師会、東久留米市歯科医師会、東久留米市薬剤師会による主催及び市健康課共催により、年間4回の講座を開催。

実施内容

開催日	内 容	講 師 等
6月22日 第94回	子宮頸がん予防ワクチン…がんは予防できる時代へ	講師 アルテミスウイメンズホスピタル 産婦人科医長 植田 道朗氏 司会 東久留米市医師会会長 熊野 雄一氏
9月14日 第95回	口腔ケアは百薬の長	講師 東京都歯科医師会副会長・東久留米市歯科医師会副会長・明海大学 歯学部客員教授・博士（歯学） 北村 晃氏 司会 東久留米市歯科医師会専務理事 神谷 貴充氏
10月12日 第96回	糖尿病の合併症を防ごう	講師 はぎわらクリニック院長 萩原 晋二氏 講師 東久留米市歯科医師会会長 小玉 剛氏 講師 東久留米市薬剤師会会長 大槻 健人氏 司会 東久留米市医師会会長 熊野 雄一氏
2月8日 第97回	薬剤師が薦める「ダイエット」のお話し	講師 東久留米市薬剤師会会長 大槻 健人氏 司会 東久留米市薬剤師会理事 工藤 真知子氏